

ハンドボール No. 2/

Japan
Handball
Association



○	社会人
○	学生
○	高専
○	高体連
○	中体連
○	小学生

○	全国大会
○	ブロック大会
○	都道府県大会
○	地区大会

○	成年男子
○	成年女子
○	少年男子
○	少年女子

試合 番号	イ
----------	---

年月日	2018年9月13日(木)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

公式記録用紙

A 岩手県						北海道						B		
福井県		永平寺町		北陸電力福井体育館フレアAコート						1回戦				
前半	A 21	B 9	最終 結果	A 43	B 16	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mTC	A	B
7mT得点/総数	A 1/2		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 0/0		7mT得点/総数			
	1	2	3				1	2	3					
							18:35		08:57					

No.	岩手県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	北海道	G	W	2'	2"	D	DR
1	菊池 麻衣							1	高田 いづみ						
2	遠藤 美南	3						2	中瀬 綾乃	2					
3	佐々木 滙美	3						3	森 姫菜		1				
4	村上 ひなの	8						4	杉山 恵美						
5	射守矢 成美	2						5	高橋 奈央	1					
6	岡本 文子	7						6	犬室 亜由美	1					
7	佐藤 羽蘭	4						7	大場 ことみ	1					
8	大坊 菜緒	3						8	佐々木 春海	7					
9	新沼 未央	7						9	大野 美月						
10	廣田 育奏	3						10	沢田 響	2		1			
11	大窪 葵	3						11	小形 有菜	2					
12	小向 佑							12	笠谷 実歩						
役員A	小川 至門							役員A	塩澤 克敏						
役員B	吉田 清美							役員B	木下 枝里						
役員C	小野寺 絵里奈							役員C	金野 由香						
役員D								役員D	石田 彩華						

A	チーム役員A署名	B
特記事項		

レフェリー	前田 英二	鍋島 圭太		
TD	田中 秀昭	越田 義昭		
JHAオフィシャル				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール No. 22

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9 / (13日(木))・14(金)・15(土)・16(日)・17(月)		試合番号	C-1
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	(成年)・少年
	B	福井市体育館	性別	男子・(女子)
	(C)	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	(一回戦)・二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝・準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦・決勝
Aチーム名		Bチーム名		
岩手県		北海道		
得点合計	小計		小計	得点合計
43	21	前半	9	16
	22	後半	7	
		第1延長前半		
		第1延長後半		
		第2延長前半		
		第2延長後半		
	7mTC			

戦評

大会1日目。岩手県と北海道の対戦は、岩手県⑥岡本の先取点で試合が始まる。岩手県の連続得点で一気に突き放しにかかるが、北海道⑧佐々木の2連続得点で反撃する。一進一退の攻防で試合が進むが、試合開始5分の連続得点の差が縮まらず、前半中盤を13-7で岩手県がリードする。北海道がたまたまタイムアウトを取り、北海道⑧佐々木のミドルシュートで試合の流れをかえようとするが、岩手県GK①菊池のファインセーブや⑥岡本、④村上の連続得点でゲームの流れを北海道に渡さず、岩手県が試合を優勢に進める。その後も得点を重ねた岩手県が前半を21-9でリードして折り返した。

後半に入っても岩手県⑪大窪、②遠藤の連続得点でゲームを進めようとするが、北海道⑩沢田のロングシュート、GK①高田のファインセーブで追いつけようとするが、岩手県のDFをなかなか崩すことができず後半8分、11分に岩手県が3連取し一気に点差を広げる。北海道も②中瀬、⑧佐々木を中心に果敢に攻めるが、岩手県の堅守で得点につなげることができず、点差を縮めることができない。岩手県が好守に北海道を上回り、43-16で岩手県が2回戦進出を決めた。

記載者氏名	杉山 卓也
送信日時	月 日 () :
送信者署名	